

7月5日からの大雨に関する情報（第19報）

1 配備体制（7月9日12時00分現在）

県	災害警戒本部設置：7月5日 12時39分 災害対策本部設置：7月5日 15時30分
<u>17</u> 市町村（10市 <u>6</u> 町1村）	災害対策本部設置： <u>3</u> 団体（1市 <u>1</u> 町1村） 災害警戒本部設置：6団体（4市2町） その他の体制設置：8団体（5市3町）

2 主な被害の状況（7月9日12時00分現在）

区分	件数	内訳
人的被害	<u>53</u> 件	死者：15名（朝倉市13、東峰村2） 負傷：重傷：2名（東峰村）、軽傷：8名（久留米市3、朝倉市5） 行方不明：1名（東峰村） 連絡が取れない者： <u>27</u> 名（朝倉市26、 <u>うきは市</u> 1）
家屋被害	<u>236</u> 件	○住家 全壊：7件（朝倉市1、東峰村5、添田町1） 半壊：7件（東峰村6、添田町1） 一部損壊： <u>26</u> 件（北九州市 <u>11</u> 、朝倉市2、東峰村13） 床上：32件（北九州市1、久留米市1、嘉麻市1、朝倉市15、芦屋町2、水巻町1、東峰村8、添田町3） 床下： <u>158</u> 件（北九州市35、柳川市6、八女市3、行橋市1、中間市3、嘉麻市2、朝倉市 <u>28</u> 、芦屋町2、東峰村8、添田町66、苅田町4） ○非住家 その他： <u>6</u> 件（朝倉市2、東峰村1、添田町3）
道路被害	<u>90</u> 件	損壊：20件（北九州市6、宗像市4、糸島市1、東峰村4、添田町5） 埋没：23件（中間市1、嘉麻市17、東峰村5） 冠水： <u>47</u> 件（朝倉市 <u>47</u> ※）
橋梁被害	18件	橋流：3件（東峰村） 橋損：15件（朝倉市9※、東峰村1、添田町5）
河川被害	<u>52</u> 件	溢水：2件（嘉麻市1、添田町1）、決壊：5件（添田町） 施設・設備損壊：11件（行橋市1、嘉麻市9、広川町1） 内水氾濫： <u>34</u> 件（朝倉市※）
土砂災害	<u>115</u> 件	がけ崩れ： <u>104</u> 件（北九州市 <u>99</u> 、宗像市1、糸島市2、香春町1、苅田町1） <u>11</u> 件（朝倉市※）

3 避難状況（7月9日12時00分現在）

区分	人数	内訳
避難指示(緊急)	なし	
	なし	
避難勧告	対象数21,256世帯 54,412名	朝倉市:21,256世帯54,412名
	実避難者数468世帯932名	朝倉市:468世帯932名
避難準備・高齢者等避難開始	対象者数11,657世帯 22,377名	北九州市:11,657世帯22,377名
	実避難者数8世帯17名	北九州市:8世帯17名
自主避難	2世帯406名	東峰村:404名(世帯数確認中) 添田町:2世帯2名

4 孤立状況（7月9日12時00分現在）

区分	件数	内訳
朝倉市	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・志波小学校60名⇒解消済み ・荒田地区 3世帯5人孤立⇒解消済み ・松末小学校 50人(自衛隊に災害出動要請済み)⇒解消済み ・キラク荘(老人ホーム)⇒解消済み ・杷木赤谷40名⇒解消済み ・乙石40名⇒解消済み ・佐田地区90名⇒解消済み ・高木地区54名⇒解消済み ・松末地区2名⇒解消済み ・杷木地区(志波)1名※
東峰村	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・宝珠の郷(特別養護老人ホーム)160名孤立(自衛隊において対応中)⇒解消済み ・鼓地区125世帯364名⇒解消済み ・竹地区33世帯84名⇒解消済み ・栗松地区51世帯142名⇒解消済み ・岩屋地区13世帯28名※

※ 杷木地区(志波)は現在、関係機関が救助活動を実施中

※ 東峰村岩屋地区は、車両の通行はできないが、徒歩での往来は可能。

5 各機関の対応状況（7月9日12時00分現在）

区分	内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策現地情報連絡員として職員を派遣 ・避難所運営支援のため職員を派遣 ・健康管理支援のため医師、保健師を派遣 ・市長会、町村会と連携・協力し県内市町村職員派遣調整の上、朝倉市へ市町村職員を派遣 等
内閣府	<ul style="list-style-type: none"> ・情報先遣チームとして、内閣府防災計5名で対応（県庁） ・政府調査団（福岡県）の派遣 ・政府現地連絡調整室（室長：大臣官房審議官） ・政府現地連絡調整室会議（第1回）
消防	<p>（県庁）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防応援活動調整本部7名 航空調整本部2名 ・県内応援代表消防本部 福岡市消防局3名 ・緊急消防援助隊指揮支援隊 広島市消防局5名 ・リエゾン 消防庁2名 <p>（朝倉市役所災害対策本部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リエゾン 福岡市消防局2名 <p>（朝倉市・東峰村）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内応援指揮隊 福岡市消防局4名 ・県内応援活動隊 154名 ・緊急消防援助隊指揮支援隊 岡山市消防局4名 ・緊急消防援助隊活動隊 山口・長崎・広島 394名
福岡県警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ・朝倉市、東峰村に約260名で機動隊を中心に捜索活動中 ・ヘリで探索活動実施中 ・パトカーによる被災地警戒活動を実施 ・「さくらサポート隊」による避難所等における防犯活動・相談受理活動を実施
自衛隊	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊L07名で対応（県庁） ・偵察部隊により情報収集するとともに、人員2,000名、車両300両で活動 ・朝倉市及び東峰村において行方不明者捜索 ・人命救助、給水活動、給食支援、入浴支援、物資輸送を実施 ・ヘリによる活動実施
九州地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・全面的に支援を実施 ・ヘリで情報収集活動実施
第七管区 海上保安本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘリで被害調査 ・ヘリ、巡視艇で筑後川河口から有明海に至る漂流者捜索
九州森林管理局	<ul style="list-style-type: none"> ・7月10日ヘリコプターによる山地災害調査を実施予定（9日は天候不良により中止）
九州地方知事会	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県（副幹事県）L02名で対応（県庁）
関西広域連合	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県L02名で対応（県庁）

経済産業省	・政府調査団に職員派遣 ・政府現地連絡調整室（福岡）に職員派遣 ・被災中小企業・小規模事業者対策を実施（特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の実施等） ・九州電力の要請に基づき、電気料金の支払い期限の延長、電気の不使用月の料金免除等の措置を認可
-------	---

※ アンダーライン（二重下線）は前回報からの変更箇所。

※ 本件は速報値ですので、変更することがあります。

※ なお、福岡県管理道路の規制情報につきましては、「福岡県道路情報 (<http://www.douro.pref.fukuoka.lg.jp/map.html>)」をご確認ください。

※ 朝倉市の情報は朝倉市ホームページの情報。

※ 北九州市の被害情報は現在確認中。